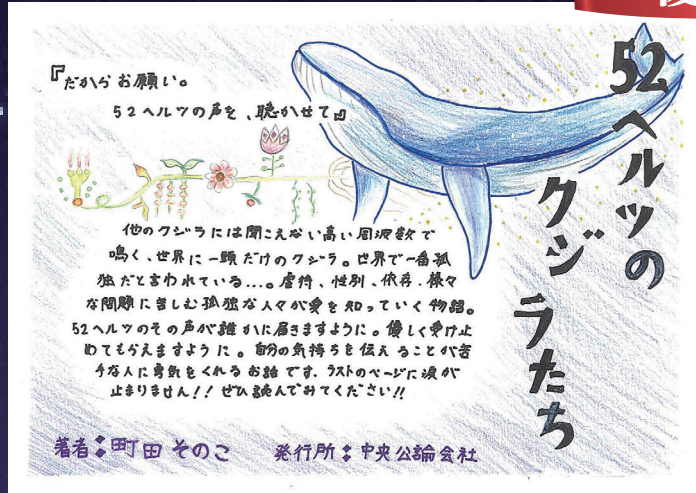


1. 家族で話し合って「うちどくの日」を決めよう。
2. 我が家の家読スタイルを話し合って決めよう。
3. 家族で話し合って読む本を決めよう。
4. ノーテレビ・ノーゲームで家読をしよう。
5. 年齢に合ったスキンシップをとりながら家読をしよう。
6. 我が家の家読の記録を残そう。
7. 家族の読書体験を語ろう。
8. 家庭文庫を作ろう。
9. 図書館に行こうデーをつくろう。
10. 家読の輪を広げよう。

うちどく.com より

優秀賞



「52 ヘルツのクジラたち」

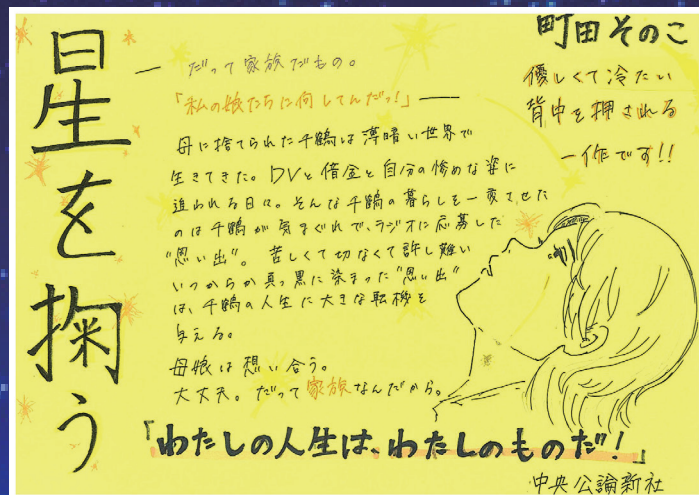
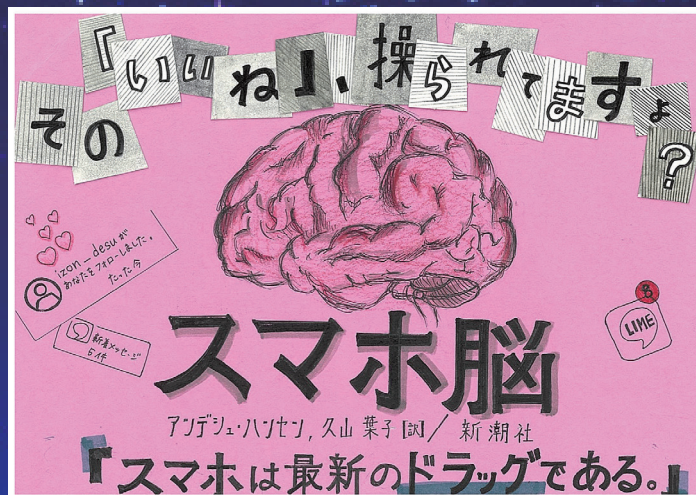
(町田そのこ/著 中央公論新社)

笛吹市立春日居中学校 岡 日和さん

「おわかれはモーツァルト」

(中山七里/著 宝島社)

北杜市立甲陵中学校 天野 光悠さん



「スマホ脳」

(アンデシュ・ハンセン/著 久山葉子/訳 新潮社)

甲府第一高等学校 立川 芽依さん

「星を掬う」

(町田そのこ/著 中央公論新社)

北杜高等学校 堤 彩乃さん

令和5年度版

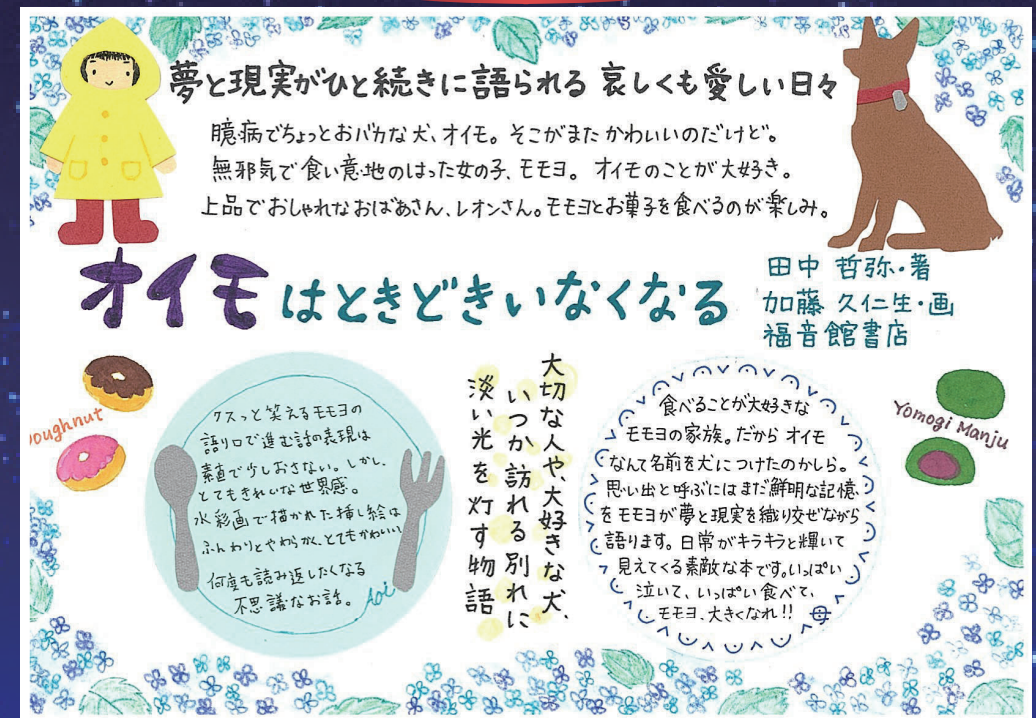
中学生・高校生向け

山梨県教育委員会  
しなやかな心の育成プロジェクト

# 家読100選

昨年度うちどくポップ展 - 最優秀作品 -

最優秀賞



「オイモはときどきいなくなる」

(田中 哲弥/作 加藤 久仁生/画 福音館書店)

北杜市立甲陵中学校 小宮山 碧生さん

## 家族みんなでお家で読書

【親子で図書館や書店へ出かけて、一緒に本を選んでみませんか】

子ども自身が選ぶ本から興味や趣味など、子どもの世界が伺えます。本の選び方で迷った時は、映画やドラマになった本を手にとってみたり、読んだ作品に出てきた料理と一緒に作ってみたりするのも一つの方法です。読書を通して知ったことを実際に体験することで、別の感動を味わうことができます。

◆令和5年9月 ◆発行 山梨県教育委員会生涯学習課

〒400-8504 甲府市丸の内1丁目6番1号

TEL 055-223-1772 FAX 055-223-1775

<https://www.pref.yamanashi.jp/shougai-gks/>



山梨県教育委員会「しなやかな心の育成プロジェクト」生涯学習課の取組はこちらから→

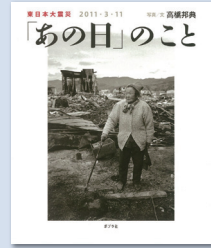




## 想い～家族へ・友だちへ～



**ポニーテール**  
重松清／著  
新潮社 2011年  
フミのパパが再婚して、新しいお母さんとおねえちゃんがあり4人の生活が始まる。お互いを気遣い、ぶつかり合いながらゆっくりとひとつの家族になっていく物語。



**「あの日」のこと**  
高橋邦典／写真・文  
ポプラ社 2011年  
東日本大震災の生の声を伝える写真絵本。あの日どんなことが起き、そして今何を思うか。写真の中の人の言葉に家族で耳を傾けてみては？

作品	作/訳/絵	発行年	出版社
モモ	ミヒヤエル・エンデ/作 大島かおり/訳	2005	岩波書店
ゲド戦記1 影との戦い	アーシュラ・K・ル=グウィン/作 清水真砂子/訳	2009	岩波書店
星の王子さま	サン=テグジュペリ/著 内藤濯/訳	2000	岩波書店
トロッコ・鼻	芥川龍之介/著 清水耕蔵/イラスト	2009	講談社
「また、必ず会おう」と誰もが言った。	喜多川泰/著	2010	サンマーク出版
愛、深き淵より。	星野富弘/著	2000	学研
西の魔女が死んだ	梨本香歩/著	2001	新潮文庫
ひとつのいのち、ささえることば	新垣勉/著	2004	マガジンハウス
麒麟の翼	東野圭吾/著	2011	講談社
ツナグ	辻村深月/著	2012	新潮文庫
フライ、ダディ、フライ	金城一紀/著 矢ヶ瀬智子/デザイン・イラスト	2005	角川書店
有頂天家族	森見登美彦/著	2010	幻冬舎
夜のピクニック	恩田陸/著	2006	新潮文庫

## スポーツ・冒険



**サッカーボーイズ 明日への絆**  
清水久美子／著  
カンゼン 2009年  
小学生の頃からサッカーが大好きな佐々木諒平君。高校の選手権出場を目指してがんばる彼を悲劇が襲う。家族の絆、温かい仲間の言葉が深く胸を打つ。家族って、友だちっていいもんだ。



**風が強く吹いている**  
三浦しをん／著  
新潮社 2009年  
同じアパートの住人を巻きこんで箱根駅伝を目指すことにした清瀬。クイズ大好きな“キング”、ヘビースモーカーの“ニコちゃん先輩”など個性豊かな下宿人たちと一緒に走る、スポーツ小説。

## 自然・科学



**空想科学読本 (1～13)**  
柳田理科雄／著  
メディアファクトリー  
2006年～2013年  
どこの図書館でも人気のシリーズ。非現実的なアニメの世界を真面目に、科学的に検証する。著者は中学生の親世代なので懐かしいアニメも随所に登場。親子で楽しめる。



**空の名前**  
高橋健司／写真・文  
角川書店 1999年  
明け方や雷など空の瞬間の表情をとらえた写真集。写真にはそれぞれ説明が付いています。東雲、夕映、問答雲…家族と空を見上げた時、空の名前を教えてください。

作品	作/訳/絵	発行年	出版社
スーパーイラストでしくみを知る ハイテクの世界	水谷仁/著	2012	ニュートンプレス
センス・オブ・ワンダー	レイチェル・L. カーソン/著 上遠恵子/訳	1996	新潮社

## 平和・環境



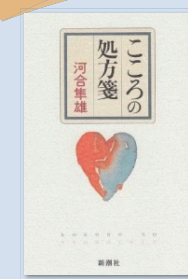
**戦争で死んだ兵士のこと**  
小泉吉宏／著  
メディアファクトリー 2001年  
ひとつの命の切ない絵本。後ろから読むと趣きが変わって違った味わいになる。子どもの誕生秘話や平和について語り合うきっかけになる一冊。



**山本美香という生き方**  
山本美香／著 日本テレビ／編  
日本テレビ放送網 2012年  
28歳で運命の出会いをし、戦地取材するジャーナリストとしての一歩を踏み出した山本さん。彼女の生き方は、人生における選択と使命について私たちに教えてくれます。

作品	作/訳/絵	発行年	出版社
ヒトラー・ユーゲントの若者たち	S. C. パートレッティ/著 林田康一/訳	2010	あすなろ書房
心のおくりびと	東日本大震災復元納棺師 今西乃子/著 浜田一男/写真	2011	金の星社

## 世の中・人とのかかわり



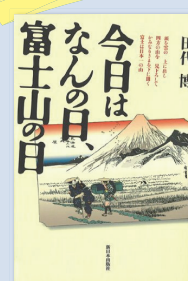
**こころの処方箋**  
河合雄雄／著  
新潮社 1992年  
全55章からなるこころの備え方。君の悩みを解決してくれるわけではないけれど、どう考えればよいかを教えてくれる。心に留めておくと、ピンチのときにきっと救われる。



**きりぎりす**  
太宰治／著  
新潮文庫 2008年  
太宰治の作品は「人間失格」「走れメロス」だけではありません。画家の妻が出世した夫に語りかける「きりぎりす」、甲府が舞台の「畜犬談」など、やわらかな語り口で人の哀しみを描きます。

作品	作/訳/絵	発行年	出版社
ちよい大人力検定	石原壮一郎/著	2008	河出書房新社
あたりまえだけど、とても大切なこと	ロン・クラーク/著 亀井よし子/訳	2004	草思社
心が元気になる英語のことば		2002	ジオス出版
いのちの食べかた	森達也/著	2004	理論社
種をまく人	ポール・フライシュマン/著 片岡しのぶ/訳	1998	あすなろ書房
学歴入門	橋本俊詔/著	2013	河出書房新社
ルポ貧困大国アメリカ	堤未果/著	2008	岩波書店
一九八四年	ジョージ・オーウェル/著 高橋和久/訳	2009	早川書房
15歳の君に見てほしい 22世紀の未来	中原恒雄+未来予測研究会/著	2007	徳間書店
ピュリツァー賞受賞写真全記録	ハル・ビュエル/著 河野純治/訳	2011	眠がヨリ ヴォグワックス

## ふるさと



**今日はなんの日、富士山の日**  
田代博／著  
新日本出版社 2009年  
山梨からは毎日見える富士山が世界文化遺産に登録されました。日本一高いこの山を見ることが出来る限界の地はどこなのか、全国に「富士見」という地名はいくつあるのかなど楽しい情報満載。



**キャン・ユー・スピーク甲州弁?**  
五緒川津平太／著  
樹上の家出版 2009年  
「もちにくい」「かじる」など方言と知らずに使っている言葉から、「みぐさい」「おやす」などの甲州弁絶滅危機種まで楽しく学べます。地域の文化を伝えている方言。大切に残していきたいと感じさせてくれる一冊です。

作品	作/訳/絵	発行年	出版社
日韓交流のさがしげー浅川巧	梶村彩/著	2004	揺籃社